

ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

## フロリン (解熱鎮痛薬)

第②類医薬品



### 使用上の注意

#### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください。

(1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。(3)15歳未満の小児。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。(眠気等があらわれることがあります)

4. 服用前後は飲酒しないでください。

5. 長期連用しないでください。

#### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

(1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。(3)高齢者。(4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。(5)次の診断を受けた人。心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	精神神経系	めまい
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振	そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
シ ョ ッ ク (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれます。

(必ず裏面もお読みください)

症状の名称	症 状
皮膚粘膜眼症候群(ステイブス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死剥離症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、 どの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等 が持続したり、急激に悪化します。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が 黄色くなります。)、褐色尿、全身のだるさ、 食欲不振等があらわれます。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと 鳴る、息苦しい等があらわれます。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、  
このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用  
を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を  
中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登  
録販売者に相談してください。

### 【効能・効果】

- (1)頭痛・歯痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・腰痛・筋肉痛・肩  
こり痛・打撲痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛。  
(2)悪寒・発熱時の解熱。

### 【用法・用量】

15歳以上1回1包

1日2回を限度とし、水又は温湯でなるべく空腹時をさけて  
服用してください。

服用間隔は6時間以上おいてください。

### 【成分・分量】 1日量(2包)中(1包1.2g)

アセトアミノフェン…600mg      ブロムワレリル尿素… 400mg

サザピリン……………400mg      無水カフェイン………… 80mg

エテンザミド……………800mg

添加物：バレシヨデンブ、サッカリンNa、香料

### 【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して  
ください。(2)小児の手の届かない所に保管してください。(3)  
他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり  
品質が変わります)(4)配置期限を過ぎた製品は服用しない  
でください。

お問い合わせ先 株式会社島伊兵衛薬品 お客様くすり相談室

☎ 076-421-3530 月～金曜日 9:00～17:00(祝日除く)

製造販売元 株式会社島伊兵衛薬品 富山県富山市梅沢町1-7-13